

つるのおんがえし



27号 平成22年3月発行

発行:感動・創庫
〒259-1211
平塚市ふじみ野2-14-6-101
TEL/FAX:0463-67-1896
mail:info@kando-soko.com
http://kando-soko.com
発行編集責任者:芦川永光

いつもありがとうございます。



こんにちは～
芦川永光です！

感動創庫は2月に丸二周年を迎えました。一周年の時はやっとこさ乗り越えた感じでしたが、この一年は幾つもの「芽」が出始めたことを実感できるまでになりました。素敵なご縁を広げて頂いてる皆様、本当にありがとうございます。何かを新しいことにチャレンジする人は、それがうまく行かないと思っ始める人はまずいませぬ。私もこの仕事を始める時は「この

くらいは仕事来るっしょ！」と事業計画書を作りながら、自信を深めていました。



この仕事で自分が失敗をするわけがない。何故なら、先輩方が苦勞したようなことを間近で見てきたし、その地雷さえ踏まずに行けば大きな失敗なく進んでいける。そんなことまで考えていました。私にとって最初の失敗は、そんな奢りでした。



矢沢永吉、誰もが知るロックンローラーですが、彼が35億もの大借金を抱えていたことはご存知でしょうか。そんな彼の素敵なエピソードの一つを先日、大阪の教師さんから聞きました。コンサ

ートを終えた永ちゃんとスタッフ。打ち上げの席で「いやあ、今日は最高だった！矢沢、今日は最高に気分が良い！今日はみんなにごちそうするよ！」そう言って、スタッフ全員にふるまったのは、カレーライスだったそうです。私、これ聞いてなるほど！と思いました。永ちゃん自分の立場が良く分かっていたんですね。そこにいる誰もが永ちゃんの状態は知るところですから、文句を言う人はいませぬ。本当にカッコつけるって、見栄じゃないんですね。

三年目も頑張ります！



地雷を踏まないように(失敗をしないように)と構えていた自分

は、この2年でかなり解らされました。実は支払いがキツイ時でも「大丈夫つすよ」なんて無理していたこともしばしば…。借金を返すという目標に、カッコつけず立ち向かった永ちゃんの姿を思えば、泥臭くても正直に、そして積極的にならねばと気付いた訳です。3年目は遮二無二「芽」を育てるために、全てさらけ出す！感動創庫になっていきます。不景気はまだまだ続きますが皆さん！手と手を取り合って、頑張って行きましょう。これからも応援よろしくお願ひします。

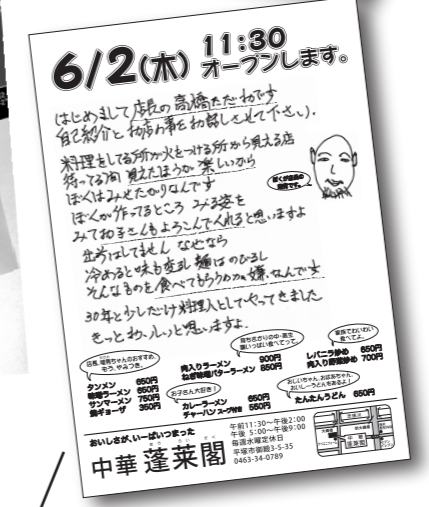
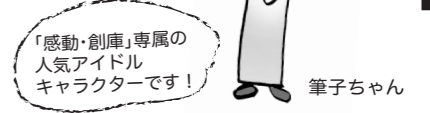


バイク好きは
仮面ライダーがお好き

『感動・創庫』って何屋さん？

いくつかの勉強会で講師をさせて頂いている、「ココ」で何度かお話しておりますが、先日その席で「芦川さんにお仕事を頼むとしたら、どんな事をしてくれるんですか？」と言われてしまい、ガツクリ落ち込みました。いつもお会いしている方にですよ！今更ながら私、自分が「ナニが出来て、ナニが得意で、どんな実績があつて」という部分を明確にお伝えしていなかったことに気づいたんです。マラソンで走っている姿は見せまくって、商品アピールは一切なし！「つるのおんがえし」と言えば、らしい！(爆)

イヤイヤ、このままじゃいかん、という訳で「感動・創庫」って何屋さん？と題しまして、ちょうど2周年の良い区切りに、私たちのこれまでをお見せしたいと思います。



集客チラシの原点

このチラシが「全ての始まり」です。当時、出来る限りを尽くしてヒアリングをして作りました。ホント懐かしい！！
電話がたくさん鳴ったと言われ、車の中で震えたのを覚えています。未熟な私たちでしたが、ありがとうございました、長谷川さん！

超名刺

「2万円は安すぎるでしょ」とお客様から「嬉しいお叱り」を頂いたこともありまして。ありがたいです！
ヒアリングからデザインまでを全てオーダーメイドでお作りする名刺。その嬉しい効果は、それを渡した方のリアクションに現れます。だからこそ2万円でも安いんですね。

住宅見学会チラシ

これはかなりの高反響でした。コレを起点にして、名簿を集め、ニュースレターを始めたというツールで、購入までのプロセスを作って行くんですね。

地域情報紙の記事広告

小田原で発行されている、地域No.1の情報誌「trico」に掲載されている記事広告です。毎回、かなりの作り込みをすることで、常に大反響！オープンから約1年半で、日本テレビが取材に来てしまうほどの超人気店に なったんですよ！

ニュースレター

ニュースレターの目的は、お客様との関係づくり。その「継続はチカラなり」の大変さを緩和しつつ、効果を上げていくのが、ニュースレター制作で一番の「肝」なのです。



こちらは会社案内。

20ページの大作です。クライアント様が気に入ることがもちろん大前提！でも、カッコいいだけの会社案内では半分、50点なんです。読み手視点に立った「読みやすさ」そして「会社の格が上がるデザイン」つまり、ブランディングを出来るのが、100点満点の会社案内なんです。「えっ、ウチの会社、こんなにスゴかったっけ？」って思ってもらえるくらいに、徹底的に作り込みます。



コンサルタント+広告代理店=感動・創庫

「店内ポップ」。

初対面なのにお客様から積極的に話しかけてくれる「名刺」。お客様が一目で質問をしたくなるデザインの「店内ポップ」。

「感動・創庫」の側面。これら二つを併せ持ったのが「感動・創庫」なんです。

今、私たちが研究しているのは広告デザインのテクニクではなく、「人間の視覚」と「心理学」です。大分チラシ制作から飛躍しちゃいました。

「感動・創庫」の側面。これら二つを併せ持ったのが「感動・創庫」なんです。

今、私たちが研究しているのは広告デザインのテクニクではなく、「人間の視覚」と「心理学」です。大分チラシ制作から飛躍しちゃいました。

「感動・創庫」の側面。これら二つを併せ持ったのが「感動・創庫」なんです。

今、私たちが研究しているのは広告デザインのテクニクではなく、「人間の視覚」と「心理学」です。大分チラシ制作から飛躍しちゃいました。

「感動・創庫」の側面。これら二つを併せ持ったのが「感動・創庫」なんです。

今、私たちが研究しているのは広告デザインのテクニクではなく、「人間の視覚」と「心理学」です。大分チラシ制作から飛躍しちゃいました。

原点は、「クレームの嵐」

前職は平塚のポスティング会社「有明会社ミッド」。

ここで良い結果が出なかったら、ただの意地で終わっていたことでしょうか。約6年前の秋に作られたこのチラシは大成功でした。それ以後もマイナーチェンジを繰り返して、2010年の現在も使われている、反響の出るチラシになったのです。

お客様が喜んでくれることがこの上ないモチベーションになり、それ以後もポスティングに携わりながら、チラシの研究を続けました。「手書きで目立たせる」「縦書きにして1行13文字が読まれる」「全部で2000文字以内は読まれにくい」など、検証・修正をひたすら繰り返して、多くの実績を上げることが出来ました。実は全国誌にも紹介されたチラシがあったりするの、隠れた実績です。

独立1年前にもなると、チラシ集客の成功後、「こ

ここで良い結果が出なかったら、ただの意地で終わっていたことでしょうか。約6年前の秋に作られたこのチラシは大成功でした。それ以後もマイナーチェンジを繰り返して、2010年の現在も使われている、反響の出るチラシになったのです。

お客様が喜んでくれることがこの上ないモチベーションになり、それ以後もポスティングに携わりながら、チラシの研究を続けました。「手書きで目立たせる」「縦書きにして1行13文字が読まれる」「全部で2000文字以内は読まれにくい」など、検証・修正をひたすら繰り返して、多くの実績を上げることが出来ました。実は全国誌にも紹介されたチラシがあったりするの、隠れた実績です。

独立1年前にもなると、チラシ集客の成功後、「こ

叩き続けるんだ
 ドアがあくまで
 高みがあるなら
 ドアの向こうに
 Words by 矢沢永吉

先日、名古屋にいらっしゃる税理士さんの名刺を作らせていただいたのですが、その方曰く「永ちゃんが居なければ、今の私は無い」とまでおっしゃっていました。永ちゃんの生きざま、頑張りにいったいどれ程の人が助けられたのか、励まされたのか。それを考えると、自然に生きられる60歳の永ちゃんは、本当スゴいなあって思います。俺も成り上がるぜ！

編集後記

こんにちは、涼子です。もうすっかり春ですね。あちこちで花が咲きはじめ、歩いているだけで気分もハッピーになります。今月の『つるのおんがえし』発行が遅れてしまいました。「来ないな〜」って思っていた方、すみません。本当に一日、一週間、一ヶ月があっという間だなあ〜って思います。そう！感動・創庫も初めて2年が経ちました。

振り返ってみれば、ラクな道のりではありませんでした。何度も、何度も辞めようって思ったこともありました。そんな中、2年が経ち、諦めないでよかったと、心から思います。応援してくれたお客様、励ましてくれた友人、私たちの想いに共感し集

まってくれたスタッフ、そしてお互い気が強く頑固なのでぶつかることも多かったけど、それにもめげず一緒に事業をしてきた声川くんには感謝です。2年という道をしつかり歩いてきたことに、今じんわりと嬉しさを感じています。

そして、2度目の申告に行ってきました！昨年は何をどうしていいのか分からず、本を読んだり、人に聞いた。でも、今年は大いぶ慣れて、余裕♪それも、去年はひどい数字だったのですが、ちよこっただけいい感じの数字になりましたよ。とっても嬉しいことです。

来年は、もっといい数字になることを目指して、頑張りたいなって思っています。



確定申告会場前で記念撮影！

書類は、全部OK~
 持ってきましたよ！



順番待ちをしています！